



東京都保健福祉局HP

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/coronasodan.html>

新型コロナウイルス感染症が心配なとき

「息苦しさ」「強いだるさ」「高熱」等の強い症状がある場合や発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続いている場合



目安は
37.5度以上



(高齢・基礎疾患がある・妊婦の方)
発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合

不安に思う方



感染したかもしれないと不安

感染予防法が知りたい



専門的な助言が必要な場合
受診相談窓口を案内

新型コロナコールセンターに電話
【午前9時から午後10時(土日祝含む)】
0570-550571

まずは、かかりつけ医に電話相談 または 新型コロナ受診相談窓口

【平日(日中)】各保健所
【土日祝・夜間】 **03-5320-4592**

症状や患者との接触歴等の確認を行います

感染の疑いがあり、受診が必要と判断

受診が不要と判断

PCR検査センターを受診

新型コロナ外来(帰国者・接触者外来)を受診

医師が検査の必要なしと判断

医師が検査の必要ありと判断

PCR検査等(東京都健康安全研究センター、民間検査機関等)

陰性

自宅で安静

医療機関を受診

※症状が良くならない場合は
再度受診相談窓口またはかかりつけ医に相談

陽性

入院(感染症指定医療機関等)または宿泊療養等



体調不良の場合

- ✓ 上長に連絡し、出社しないまたは、退勤する。
- ✓ 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安」を確認し、該当する場合はかかりつけの病院または各保健所に連絡。

濃厚接触が疑われる場合

- ✓ 保健所から会社へ電話がかかってくる。
- ✓ 速やかに上長に連絡し、自宅待機、または退勤する。
- ✓ 保健所の指示に従い、経過観察およびPCR検査を実施する。
- ✓ PCR検査の結果が陰性であっても、陽性者との最終接触日の翌日から14日間は出勤せず、不要不急の外出を控える。

PCR検査を受けることになった社員がいた場合の対応

体調不良者の確認

体調不良の方がいた場合は自宅待機。自宅待機時にも、発熱、呼吸器症状の有無を確認。

消毒

社内全ての消毒を出勤している社員で実施。対象者が触れた可能性があるものは特に重点的に消毒を実施。

PCR検査を受け、陽性になった社員がいた場合の対応

社員に陽性が出た場合

陽性になった社員は保健所の指示に従い、ホテルまたは病院に移動。（保健所が専用タクシーを手配）ホテルまたは病院に移動する日程を上長に報告する。長期間に及ぶ場合は上長の判断のもと、食料・生活必需品等を購入し、自宅に届ける。陰性の場合でも保健所が定める健康観察期間終了まで出勤しない。

濃厚接触者の社員が出た場合

PCR検査（保健所から指示がくる）の受診→結果が出るまではホテルで待機する。陰性の場合でも14日間は在宅勤務継続し、不要不急の外出を控えること。

ビル管理会社への連絡

担当者がビル管理会社、消毒業者への連絡を行う

在宅ワーク推奨

上長の指示のもと、在宅・出勤のローテーションを組み、出社人数は半数以下にする。

陽性になった社員の出社

発症から2週間は在宅勤務必須。2週間目以降は上長と相談し、体調によっては出勤可能。